

本品は研究用試薬です。体外診断用医薬品と誤認しないようにしてください。

TK-Next インフルエンザオセルタミビル・パロキサビル耐性 変異検出キット ver.1（研究用試薬）

【一般的注意事項】

1. 本品は**研究用試薬**であり、**体外診断用医薬品**ではありません。
2. 電子添文および取扱説明書に記載された**使用目的・方法以外での利用**によって得られた**結果については保証いたしません。**
3. 使用前に、本品の使用説明書を熟読してください。
4. SDS(安全データシート)は、末尾の問い合わせ先までご請求ください。

【キット構成】

1. 酵素試薬 A [TK-UKOD A]
2. 酵素試薬 B [TK-UKOD B]
3. プライマー・プローブ試薬 [TK-FLUm Mix]

【検出標的】

インフルエンザウイルスのオセルタミビル・パロキサビル耐性変異

【測定原理】

本品は、PCR 法による標的核酸の増幅と、蛍光標識消光プローブ (QProbe) を用いた検出原理に基づき検出する試薬です。

【操作方法】

1. 必要な機器・器材

- 全自動遺伝子解析装置 GENECUBE(東洋紡株式会社)および専用消耗品
※他の遺伝子検査装置での適合性は確認されておりません。
- マイクロピペット・チップ
- 8,12 連チューブ、サンプルチューブ(0.5mL)

2. 操作手順

- 操作は、実施する遺伝子解析装置の取扱説明書に従って行ってください。
- 酵素試薬、プライマー・プローブ試薬を装置の所定位置にセットします。

0013

- 核酸抽出液を装置の所定位置にセットします。
- 検査を開始します。
- 結果は装置画面上の表示に従って判定します。

3. 操作上・取り扱い上の注意

- 核酸抽出液は、市販の核酸抽出キットを用いて調製します。使用方法は各キットの使用説明書に従ってください。
- 本品での検査に際しては、フィルター付きピペットチップを用いるなど、コンタミネーションの防止に努めてください。
- 試薬が体表・粘膜に付着した場合は速やかに洗浄し、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 長時間室温放置を避け、有効期限内に使用してください。
- 廃棄は水質汚濁防止法等の規定に留意し、飛散を防いで廃棄してください。

必要に応じて、陽性・陰性コントロールを併用して測定を行い、異常がある場合は**試薬交換後に再測定**を行ってください。

【保管条件・有効期間】

- 保管温度：
-30~-15℃：酵素試薬 A
2~8℃：酵素試薬 B, プライマー・プローブ試薬
- 有効期間：18ヶ月

【包装単位】

TK-Next インフルエンザオセルタミビル・パロキサビル耐性変異検出キット ver.1(16テスト分)

- 酵素試薬 A [TK-UKOD A]
- 酵素試薬 B [TK-UKOD B]
- プライマー・プローブ試薬 [TK-FLUm Mix]



【製造業者】

株式会社つくば感染症検査・研究支援センター



【販売業者・問い合わせ】

極東製薬工業株式会社 営業学術部

住所：〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 7-8

電話番号：03-5645-5664

2026年4月1日作成（第1版）

0013

FAX: 03-5645-5703

